

新生せんがくず?! ノーヒットノーラン勝利!!!



	1	2	3	4	5	6	7	R
せんがくず	0	0	0	0	1	0	3	4
東芝	0	0	0	0	0	0	0	0

	打	安	点	盗	本
佳弘	3	1	0	0	0
橋本	3	0	0	0	0
梅澤	3	1	0	0	0
矢野	3	1	2	0	1
小島	3	1	0	0	0
右田	3	2	1	0	0
新江	3	0	0	0	0
吉田	3	1	0	0	0
ソク	3	2	1	0	0
細野	3	0	0	0	0
遠山	2	1	0	0	0

投手	勝	回	振	安	四	点
ソク	勝	4	4	0	1	0
細谷	5	3	1	0	2	0

序盤は投手戦!ソク好投で守備活躍!

今シーズン2試合目となる東芝との練習試合。序盤は両投手の好投で投手戦。ソクは初回フォアボールを出したものの後は完璧な投球。ランナーを一人も出さず守備のリズムを作った。



相手投手の好投も光る。緩やかなボールに打線はフライを量産。次期4番を狙う小島さえも手こずり、1回、2回はソク、遠山のヒット2本のみで後続はおさえられた。



新江はこの日せんがくず初のサードを守る。ソクの好投を助けるかのような落ち着いたボールさばきを見せる。ポテポテのサードゴロいとも簡単にキャッチし素早いファーストへの送球。名サードが生まれそうな予感だ。

ついに先制!吉田センターオーバー!

4回までゼロ行進。均衡を破ったのはツーアウトランナー無しからの、眠れる大砲右田の強烈なレフトライナーからであった。その後、新江のセンターへの打球を相手がエラー。吉田が期待に応えセンター越えを放った。



右田は昨シーズン後半から驚くほど調子を落としていた。昨シーズンのデビュー戦、1番打者でスタメン出場し、相手の度肝を抜く左中間ライナーを放ったのが印象的であったが、シーズン後半はサード凡打を量産。今シーズンは巻き返しなるか?強烈なライナーが右田の代名詞だ。



先制点をとったことでソクは勝利投手の権限を得てマウンドを降りた。ソクは今シーズン最多投手を狙っている。新生せんがくずは、お互い初対面の面々にも関わらずソクの投球のリズムにより輪が出てきた。安定した守備力で勝利を引き寄せる。

細野も好投!なんとノーヒットノーランリレー!

5回からは勝利の方程式、細野がリリーフ。こちらままったく危なげないピッチングで3人でピシヤリ。守備もますます好プレーが続出する。



6回にはここまで2打席ノーヒットの1番佳弘に待望の1打。しかし3打数3安打と行って良いほど、全てがライナー性の良い当たり。佳弘のバットコントロールは抜群だ。



1対0でむかえた最終回。先頭打者の梅澤がライト越えて出塁すると4番矢野がやはり本日も出た。レフト越えの特打ホーム。あっという間に2点を追加。さらにその後、小島に待望の1打、右田に本日2安打目、ソクのタイムリーで1点を追加。4対0と快勝した。